



あしたは尿検査の日

どうして検査をするのかな？

それはね、「じん臓」や「ぼうこう」が元気にはたらいっているかどうかを、調べるためです。



じん臓ってなあに？

「じん臓」は、みなさんの腰の高さぐらいの位置にあって、右と左にそれぞれ1つずつあります。大きさは、にぎりこぶし大ぐらいで、そら豆のような形をしています。

体にとって必要な物は、体の中にもどして、血液のなかの水分やいらなくなった物を、「ぼうこう」へ送る大切なはたらきをしています。

ぼうこうってなあに？

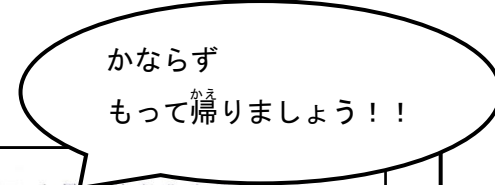
「ぼうこう」は、じん臓から細い管をとおって送られてきた、いらぬ物をためておくところです。

「ぼうこう」の中がいっぱいになると、その情報が神経に伝わって脳へ伝わります。脳に伝わると、「おしっこがしたい」と思って、体の外に出します。

こうして体の外に出てきた「おしっこ」を検査すると、目に見えないじん臓やぼうこうの病気を調べることができます。

にょうけんさ

尿検査のやりかた



5月16日(月)に配るもの

- ・コップ
- ・尿検査袋
- ・ポリ容器

尿検査袋			
学校名(園名)	飯塚市立伊岐須小学校		
年 組	番号	性別	男・女
氏名(漢字)	年 齢		才
尿をとった日		年 月 日	

① 16日(月)の夜にすること

- ・番号・性別・年齢・ふりがなを書きます。
 - ・おふろに入り、体をせいけつにしておきましょう。
 - ・おふとんに入る前に、かならず、おしっこをしてねましょう。
- ※毎年、何人か忘れる人がいます。
前日のうちにトイレにコップとポリ容器を置いておきましょう。



② 17日(火)の朝にすること

- ・目がさめたら、トイレへ行き、朝一番のおしっこをとりましょう。忘れたら、18日(水)の朝とります。
- ※女子児童で、検査日が月経と重なる場合は、一次検査では提出せず二次検査(6月1日・2日)で提出しましょう。コップやポリ容器、検査袋は二次検査の前日に新しいものをわたします。

③ トイレで

- ・出はじめのおしっこを、少し流してから、コップにとりましょう。

出はじめのおしっこは、きのうの昼から夕方みなさんが動き回っているときに、つくられたおしっこをです。いろいろなものがおしっこにまじっているので、検査にむいていません。

- ・コップに入ったおしっこをポリ容器の線まで、すいあげましょう。
- ・ポリ容器のふたをしっかりとめたあと、紙ぶくろに入れてみましょう。

④ 学校へもっていく

- ・尿をとった日を必ず書きます。
 - ・学校にもってきたら、担任の先生へわたしましょう。
- (尿検査袋は、ビニール袋に入れなくてください。)